

この説明文書は本剤とともに保管し、服用の際には必ずお読みください

総合感冒薬 カゼチームプロ顆粒

第2類医薬品



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等
(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと(眠気等があらわれることがある。)

4. 服用前後は飲酒しないこと

5. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)授乳中の人は。
- (4)高齢者。
- (5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6)次の症状のある人。 高熱、排尿困難
- (7)次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、線内障

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイプル・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき、眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

成分及び分量 本品1日量(3包)中

アセトアミノフェン……………900.0mg・クロルフェニラミンマレイン酸塩……………7.5mg
ノスカピン……………48.0mg・dl-メチルエフェドリン塩酸塩……………36.0mg
無水カフェイン……………75.0mg
桂枝湯エキス(ケイヒ・シャクヤク・タイソウ各0.8g, カンゾウ0.4g, ショウキヨウ0.2gより製したエキス)………300.0mg
添加物として、乳糖水和物、白糖、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、
D-マンニトール、結晶セルロース、サッカリンナトリウムを含有します。

効能又は効果

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法及び用量

15歳以上	1回	1包
11歳以上15歳未満	1回	2／3包
7歳以上11歳未満	1回	1／2包
3歳以上 7歳未満	1回	1／3包
1歳以上 3歳未満	1回	1／4包
1歳未満	服用しないこと	

いずれも1日3回食後なるべく30分以内に服用してください。

〈用法及び用量に関する注意〉

- (1)用法及び用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)2歳未満の乳幼児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になつたり品質が変わります。).
- (4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

■お問い合わせ先

大協薬品工業株式会社 お客様相談窓口 電話:076-479-1313
受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

■副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話:0120-149-931 (フリーダイヤル)

発売元 **ゲンキー株式会社**
福井県坂井市丸岡町下久米田38-33

製造販売元  **大協薬品工業株式会社**
富山市水橋畠等173